



明けましておめでとうございます。今年のアメニティ 2000 協会創立 20 周年の年です。第 2 プロパティ「ヴォーリス記念兄弟の森」がオープン、文化遺産信託研究会が発足、ヴォーリス六甲山荘の屋根葺き替え、英国ナショナル・トラストの旅の催行、と大きな記念行事が目白押しです。どうぞ皆さまも楽しみに、どんどんご参加ください。

お知らせ

- # 新年会（関西地区） 1 月 13 日（月・祝） 草志舎
- # 新年会（関東地区） 2 月 2 日（日） 原美術館
- # 弥生の茶会 3 月 7 日（土） 草志舎
- # マーマレード作り 3 月 10 日（火） 草志舎
- # ヴォーリス六甲山荘スタッフ研修 3 月 20 日（金・祝）
- # ヴォーリス六甲山荘開場前の準備と掃除 3 月 28 日（土）
- # ヴォーリス六甲山荘一般公開再開 4 月 4 日（土）



六甲山荘大掃除の参加者

【コラム】

銀河鉄道の道

清水 彬久

昨年時間をみつけて岩手の花巻に行ってきました。宮沢賢治の世界に浸りたいと思ったのが動機です。新幹線の新花巻駅から宮沢賢治記念館に直行し、まず数々の展示資料を見学し、晩年手帳に走り書きした有名な「雨ニモマケズー」の原稿の複製をかう。今自宅に飾っています。宮沢賢治童話村を訪れた後、彼が花巻農学校の教師を辞め死ぬまで全身全霊で傾けた農村の改良を目指し設立した私塾の羅須地人協会の建物を訪れます。今は県立花巻農業高等学校の構内に移築され、生徒たちを教えた部屋など当時の様子が偲ばれ、真摯な生活を醸す雰囲気にとまりました。合わせて、その建物に行く途中の構内で出会った何人もの女子生徒がいました。それがすれ違う都度大きな声で「こんにちは」と笑顔で出迎えてくれるのです。日頃朝の散歩で多くの人が眼を逸らして通りすぎていく都会での無味乾燥な体験が日常化している者にとって、鮮烈で新鮮な想いが込み上げてきたのです。ここには、今も賢治の心が宿る爽やかなひと時がありました。

早いもので当協会は、今年創立 20 周年を迎えます。2000 年 7 月に 19 名でスタートしました足取りは、道なき道を皆さんと切り開いていくものでした。まずは、阪神間の歴史的建築物の存否と状況調査を実施しました。そこから、旧乾邸と旧小寺山荘の保存活動が始まるのです。旧乾邸は、このままだと競売される危機感を訴えるため、多くの市民に向け継続的な内覧会を 6 年続け、神戸市が購入する結末で保存が決まりました。一方旧小寺山荘は、所有者甲南女子学園が学舎を閉鎖したのを受け、保存方法の話し合いを協議し当協会が購入することで合意します。そして、ナショナル・トラスト運動で基金を募り 2008 年に晴れてヴォーリス六甲山荘が誕生したのです。その後国登録文化財等の評価をうけ高貴な有形資産として保存公開することで今に至ります。その間、活動に対する賛同者も広がり大きな組織となり、公益性の高い認定の認証も得ることができました。

こうして来たる創立 20 周年の節目にあたり、幾つかの新たな事業を計画しています。一つは、一昨年ヴォーリス六甲山荘の隣地を取得しましたが、第二プロパティとして文化財と自然との共生をテーマに「ヴォーリス記念・兄弟の森」の名称で、春に公開すべく準備中です。同時に、山荘の敷地全体が国立公園内の環境省の認定する施設となる申請をしています。二つ目は、皆さんから寄付をして頂きました「屋根の葺き替え」計画は、7 月に工事を実施する予定です。夏以降葺き替えられ一新された山荘の姿をご期待ください。そして三つ目は、当協会がただの保存団体でなく、日本でのナショナル・トラスト運動の普及・啓発していく役割を担うことを念頭におき「文化遺産信託研究会」を発足させます。多くの領域の方々と知恵を出し合い新しいヴィジョン創りに挑戦していきます。その願いは設立趣意書をご覧ください。このように、当協会にとって新たな道に乗り出すことになります。これらの事業が当協会の未来を拓く飛躍の礎としたいものです。

最後に、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の一節をもって結びとします。

「まっくらな草や、いろいろな形に見えるやぶのしげみの間を、その小さなみちが、
一すじ白く星あかりに照らしてあつたのです。」

創立 20 周年記念事業

第2 プロパティ「ヴォーリズ記念・兄弟の森」公開にむけて

2018 年に購入したヴォーリズ六甲山荘隣地、「ヴォーリズ記念・兄弟の森」はいよいよ 4 月に公開されます。笹と雑木が伸び放題に茂っていた山地を作業スタッフが少しずつ整えてきました。自然の風情は十分にのこしながら、気持ちよく散策できる場所に、そして野外で音楽などを楽しめる場所にするのが目標です。山荘からのアプローチをつくる。沼地となっていた小寺池を復元する。なかに小島をつくる。古い石垣の前にステージと客席をつくる。あちこちに花や植物を植える・・・地道で体力のいる作業を時には応援を受けながら、少人数のスタッフが黙々とこなしてきました。その成果があってプロパティはだんだんと形を整えつつあります。4 月の公開まであと 3 か月たらず、どんな姿になるのか、楽しみです。2 月、3 月には追い込みの作業を行います。お時間のある方はぜひご参加ください。



文化遺産信託研究会へのお誘い

これまでわが国では、文化遺産（以下、自然環境と歴史的遺産を含めてこのように総称します）の保存継承につまじく、主として国などの公的事業としてとらえられてきておりました。しかし、本来文化遺産が、地域社会に根差すものであることから、その保存継承のあり方は民間あるいは市民主体の取り組みが求められてきています。

事実、これまでの日本の実情を振り返りますと、後世に継承されるべき文化遺産が失われてしまった事例が少なくありません。そのような状況に対して総合的な力をもって立ち向かうことの重要性を強く感じる中、このたび文化遺産信託研究会を 2020 年 4 月に立ち上げることにいたしました。

ここでいう「文化遺産信託」とは、英国ナショナルトラスト運動にみられる民間による文化遺産保全活動をいうものです。そこでは徹底した民間のボランティアな働きに支えられ、貴重な文化遺産を自らの地域、故郷の誇りとして守り続ける思いを共有すべく名づけられたものです。

文化遺産信託研究会では、個々の文化遺産の保存継承について、文化遺産をめぐる現状分析、文化遺産信託の理論構成・制度的課題、基金開発、保存技術確立と普及、文化遺産信託の啓発と教育などを活動して参ります。これにつながる各種領域の研究者・実務家、あるいは広く関心をお持ちの方々の研鑽・情熱を結集し、情報交換、課題整理、問題解決、社会への提言など、活発な活動が展開できますことを願っております。

ヴォーリズ六甲山荘屋根の葺き替え

ヴォーリズ六甲山荘の屋根の葺き替えをいよいよ 2020 年の夏に実施する予定になりました。皆さまからお寄せいただいた貴重なご寄付を活かしての大事業です。出来上がりが楽しみです。

英国ナショナル・トラストの旅へのお誘い

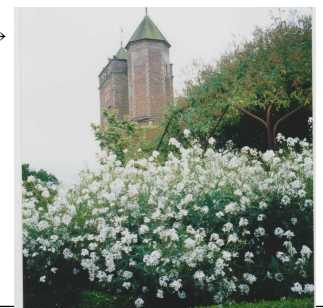
アメニティ 2000 協会は 2002 年から 7 回にわたって英国のナショナル・トラストを訪ねる旅を行ってきました。2020 年には総集編として、人気のプロパティを訪問します。自然や文化遺産を市民の手で守り後世につたえるという運動の老家であるナショナル・トラストでの実力と成果を目の当たりにできるでしょう。

また今回はロンドンに 3 泊し、オプションとしてコンサートなども用意します。英国を満喫できる旅に皆さんも一緒にかけましょ。

シシングハースト・ガーデン→

旅行期間 2020 年 5 月 25 日(月)～6 月 2 日(火)
募集人員 25 名 (定員になり次第締切らせていただきます)
最小催行人員 15 名
費用 会員 462,000 円 (一般は 10,000 円プラス)
(別途ナショナル・トラスト入会、空港税等が必要です。)

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。ホームページにも掲載されています。



コープこうべ 第28回虹の賞受賞

コープこうべから表彰金をうけました。

対象：心豊かにくらせる地域社会づくりに大きく貢献、あるいは、今後の発展が期待される市民活動を奨励し、顕彰する。

功労賞：活動年数が10年以上。くらしや地域に密着した活動で、それぞれの分野で評価すべき活動成果をあげている活動。

12月4日コープより表彰決定の通知がありました。表彰金は10万円。1月31日に表彰式があります。

11月号でお知らせした大成建設の助成金につづいてのニュースです。第2プロパティの整備とヴォーリズ六甲山荘屋根の葺き替えという費用のかかる事業をかかえているこのタイミングで、助成金を受けられるのは大変助かります。ですがそれ以上に、私たちの活動が助成にふさわしいと認められたのが一層うれしいですね。申請のため資料をととのえてくださったチームの皆さん、お疲れさまでした。

新年会のご案内

新年の集まり関西地区と関東地区で次のように開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

＊関西地区（ご案内は11月号でお送りしております）

日時：1月13日（月・祝） 12時～ 場所：草志舎 参加費：1500円

＊関東地区

日時：2月2日（日）

場所：原美術館（1938年築、渡辺仁設計。2003年DOCOMOMOに認定。老朽化のため2020年12月に閉館予定。）

集合：13時30分 京急線北品川駅改札

参加費：会員1500円 一般2000円（お茶代ふくむ）

定員：15名

締切：1月30日（ただし定員に達ししだい締切ります）

昭和モダニズムの建物で、お茶をのみながら楽しい語らいのひとときはいかがですか。

詳細は同封の案内チラシあるいはホームページをご覧ください。



第3回～弥生の茶会のご案内

梅の花をながめながら薄茶を楽しむ会です。草志舎の枝垂れ梅が見頃をむかえる時期に立礼での点前で、作法にこだわらず気軽に一服いかがですか。ご希望の方にはお弁当も用意いたします。

月日 3月7日（土） 午前11時～午後3時（入場は2時半まで）

場所 草志舎（阪急西宮駅から徒歩3分）

内容 薄茶席

参加費 会員1000円 一般1500円

お弁当 1200円見当（希望者のみ・要予約）

申込締切 3月5日

（お申込みの際 お弁当の有無もお知らせください）



詳細は同封の案内チラシをご覧ください。ホームページにも掲載されています。

ヴォーリズ六甲山荘 2019 年の実績

ヴォーリズ六甲山荘の一般公開は11月17日（日）で終了しました。2019年度の一般公開の実績は右枠のとおりです。

4月から7ヶ月半のあいだ、土日祝日の一般公開のほか、平日の見学が4組、夏の宿泊は5組、ほかにイベントとしてシンポジウム、園遊会をひらきました。

残念ながら来場者数は昨年より減少しました。ここ数年5月に大挙して来てくれていた大阪工業大学の学生さんが今年はほとんど来られなかったのも影響あるかもしれません。

また対応するスタッフがなかなか増えないのも悩ましいところです。ご覧のように1日平均のスタッフ数が1.9人ということは、1人だった日がけっこうあるということです。一人では受付はできても、ガイドははしより（場合によっては省略）、喫茶はまずできません。せっかく訪ねてくださったお客様に十分な対応ができないのは心苦しいものがあります。スタッフの増員は急務です！ けっしてむずかしい仕事ではありません。マニュアルもあります。あなたも挑戦してみてくださいませんか。お待ちしております。なお3月20日（金・祝）にはスタッフの研修も行います。このチャンスにスタッフをはじめてみましょう！

公開日数	75 日
来場者数	783 人
一日平均	10.4 人
スタッフ のべ	147 人
1日平均スタッフ	1.9 人
スタッフ参加者	23 人

ご報告 ほりだし市 11月3日（日・祝） 草志舎

秋の一日、会員の皆さんからの出品された食品、寄贈品がならんでにぎやかな会場となりました。当日のスタッフが例年より少なめで心配しましたが、皆さん臨機応変にお互いにカバーしあって、無事にのりきりました。さすがですね！

お昼ごはんメニュー：車麩の肉巻き、野菜のチーズ合え、花豆、こんにゃくとシイタケの炒め煮、サツマイモご飯、澄まし汁



ご報告 建物の保存を考える in Tokyo 西田光男鍛鉄工房訪問 11月9日（土）

今回は少し趣向をかえて、鍛鉄作家の西田さんの工房を訪問しました。西田さんは会員でヴォーリズ六甲山荘の門扉の制作者です。鍛鉄では世界で7人のうちにあげられるほどの実力者です。大きな門扉から手のひらにのる文鎮まで、その多くが命あるものをモチーフに、鉄の塊を叩いてできたと思えないほど生き生きとしています。その創作の拠点を楽しく訪問させていただきました。



<参加記> 鍛錬工芸家 西田光男さんの工房 PAGEONE を訪ねて

生田 優美子

11月9日 11:40 分 秩父皆野駅集合西田さんのお迎えをいただき、そば処石橋庵でまずは昼食。西田さんのお薦めの新そばはしっかりと噛み応えが納得の美味しさ、地元野菜の天ぷらも野菜そのものの美味しさに大満足でした。

西田さんは国際的にも有名な鍛鉄の工芸家で六甲山荘で作品展示もされました。工房は川を見下ろす位置にゆったりと住宅、工房、ギャラリーの建物があり、私達は早速工房で作品作りの体験をさせて頂きました。「鉄は熱いうちに打て」のそのままに、鉄の棒をバーナーで真っ赤にして金槌を打ち下ろして曲げていくのです。打つ金槌を振り下ろす体験もそんなに簡単なことではありません。交代で体験をさせていただき猫が出来上がりました。前足を伸ばして伸びをする猫、鉄の線で描かれた猫は優しく温かみのある姿でした。



展示館は機関車の車両で中にはピノキオ、カエル、小鳥たちがやはり愛らしく、鉄線で作られた作品はアールヌーボー、欧州のアールヌーボーの建物の装飾を思い起こさせました。機関車の外には体長3メートル（？）ほどの首長恐竜が2頭おかれ表情の優しさは西田さんのお人柄が表れているとつくづく思うものでした。この恐竜たちを西田さんは東日本大震災の被災地の子供たちのところに連れて行ったそうです。

無垢の木に住まいは心地良くシンプルに、奥様の手になる庭は程よく自然で、春には野の花に彩られることでしょう。心地の良い秩父探訪でした。

ご報告 畑儀文の合唱教室 11月25日（月）12月16日（月）23日（月） 草志舎

この合唱教室のメンバーは月に1回の練習を楽しみに参加しておられます。歌うことももちろんですが、コンサートなどの情報交換も欠かせません。12月にはクリスマスの曲も登場し、年の瀬を実感しました。

ご報告 六甲山荘大掃除&ワインを楽しむ会 11月23日(土・祝)

一般公開を終えた六甲山荘で大掃除をして打ち上げをしました。今回も三井住友信託銀行から若い行員の方々がボランティアでかけつけてくださいました。若者の合力で館内は家具や展示物の片づけ。屋外は庭の落ち葉掃きと第2プロパティの整備です。風もなく穏やかな日で、外作業も順調に進みました。作業のあとは昼食会で、にぎやかに和やかにひとときを過ごしました。皆さん、ありがとうございました。

〈参加記〉

本田 裕太(三井住友信託銀行ボランティア)

先日、私はヴォーリズ六甲山荘の清掃活動に参加させていただきました。事前に山の上は寒いので準備と覚悟をしてくると伝えていましたが、当日は天候に恵まれとても気持ちの良い一日でした。今回は落ち葉拾い兼焼き班、道の整備班、植樹班に分かれて作業を行いました。

私は道の整備班として新たに拡張される「兄弟の森」に続く道の整備を行いました。例年の台風等の影響で山道にあったU字溝が崩れていたもので、一旦撤去する作業から始めました。崩れたU字溝の上には土や石が乗っていてとても重く、同僚や先輩方と協力して作業を進めました。U字溝を直し終わると、デコボコしている山道を平らにするという地道な作業に取り組みました。協会の方々が自分の整備した道を通る際に「平らになったね」と声をかけてくださりとても嬉しかったです。

また、他の班の作業は成果が目瞭然でとても驚きました。朝通ってきた落ち葉だらけの道が葉一枚落ちていないようなきれいな道に、ただ水の流れていた場所がとてもきれいな竜のヒゲが作られ華やかになっていました。

作業の後は昼食です。自然の中で食べた温かくて美味しいご飯は絶品でした。朝からキッチンを見学ほど昼食を楽しみにしていた私は調子に乗って食べ過ぎてしまいました。おいしいご飯をありがとうございました。

朝から昼過ぎまでの短い時間ではありましたが、普段感じることのないような心地の良い時間でした。次回も是非参加したいと思います。



六甲山荘たより

10月、11月の六甲山荘

意外なことですが六甲山が一番にぎわうのは夏ではなく秋だそうです。ヴォーリズ六甲山荘でも秋には来場者が増えるようです。また六甲山観光の主催する六甲山上建物ツアー(ケーブル山上駅舎、六甲山ホテル、風の教会、神戸ゴルフ倶楽部クラブハウス、そしてヴォーリズ六甲山荘をめぐる)が9月から11月にかけて4回開催されました。

11月17日(日)に最終公開、23日(土・祝)に大掃除、12月3日(火)に水道を閉め、冬ごもりにはいりました。

公開日数: 15日 来場者: 170人(うち山上建物ツアー70人)

温水器に保温カバーをかける→



ヴォーリズ六甲山荘スタッフ研修

六甲山荘の公開にはお客様をむかえるスタッフの研修を行います。スタッフはマニュアルもあつて誰にでもできる内容ですが、研修を受けておけば一層安心です。研修日は**3月20日(金・祝)**です。やってみようと思われる方は前日までにご連絡ください。

アメニティ・レポートの原稿募集

5月の総会にあわせて「アメニティ・レポート2019」を発行します。そのなかの皆さんの投稿欄「会員の声」への原稿を募集します。ふだん思っていること、最近読んだ本、見た映画、腹のたつこと、笑ったこと・・・なんでも結構です。友だちにおしゃべりするような気軽な気持ちで文章にしてお寄せください。

字数 400字前後 締め切り 3月末日

FAXでもメールでも郵送でも、事務局までお送り下さい。皆さんの原稿お待ちしております。

第2 プロパティの整備作業～10月、11月

秋になり作業は順調に進んでいます。山荘からのアプローチを整え、案内板の設置場所周辺を整備しました。ステージはブロックを敷き、その上にタイルを貼って、ほぼ完成しました。小寺池の中島には石灯籠を設置して、庭園の雰囲気がでたようです。シャガ、リュウノヒゲ、トクサ、イヌツゲなどを植え込みました。

冬になるとさすがに作業はペースがおちます。2020年4月のオープンをめざして最後の追い込みを頑張りたいと思っています。



学校にいけないこどものために

会員の前田豊稔さんが学校に行けなくなったことのためにアートで受け皿をつくる活動をはじめました。いろいろなアーティストが参加して、美術だけでなく身体表現、演劇、音楽まで視野にいれた面白い活動です。

身近に関心のある方がおられましたら、前田さんまでご連絡ください。

学校に行かない、なんだか行けない
学校じゃものたらない
そんな人は ここでアートをしよう。
そんな人に アートハウスを教えてください。

前田さんの連絡先
hgb08001@hcc6.bai.ne.jp
TEL090-3712-3462



マーマレードをつくりましょう！

熊本の中嶋祐一さんの甘夏を使って今年もマーマレードを作ります。添加物を一切使わないおいしくて安全なマーマレードができます。皆さんから寄付して下さったガラス瓶に詰めて冷凍保存し、六甲山荘で売ったり、希望者にお頒けします。このマーマレードをご一緒に作ってみませんか。

3月10日（火）午前10時半～夕方
草志舎にて（阪急西宮北口駅から徒歩4分）
一部の時間でも結構です。

持ち物： エプロン、包丁
なお昼食は簡単ですが用意します。
おいでになれる方は3月8日までにご連絡ください。

募金のご報告～10月11月

10月、11月に次の方々から募金をいただきました。

ありがとうございました。（敬称略）

<六甲山荘屋根葺替え資金>

《10月11月合計 116,995円 2019年度累計 723,569円》

<一般資金>

《10月11月合計 15,790円 2019年度累計 282,834円》

*文化遺産継承基金

《10月11月合計 132,785円 2019年度累計 1,006,403円》